

PTAの活動紹介 第7回

笑顔いっぱい 心いっぱい 宝物いっぱい 保護者みんなで子供を育てるPTA活動 ～荒川区立南千住第二幼稚園PTA～

荒川区立
南千住第二幼稚園

○昭和29年 開園
○園児数/99名(4クラス)
○園長/桑原 淳子

荒川区立南千住第二幼稚園は南千住駅から徒歩約10分、防災の町として再開発が進み、高層マンションが立ち並び街並みの中に位置する幼稚園です。園庭の花壇には、四季折々の花々が美しく咲いて、園児たちを迎えていました。今回は、荒川区立南千住第二幼稚園PTA(以下、「PTA」という。)の活動を紹介します。

○役員、運営委員、係が一体となつてつながるPTA組織

PTAには、役員と三つの運営委員(学級委員、文化委員、広報委員)が設置されています。役員及びそれぞれの運営委員は各クラスから2名ずつ、立候補や話し合いで選任されます。

役員、運営委員の他にも、絵本係、夕涼み会係など六つの係を設置しており、保護者全員が、いずれかに所属して教育活動の支援をしています。イベントや活動内容によっては、係のメンバーだけで対応することが難しいこともあります。その際は、学級委員が必要に応じて保護者ボランティアを募るなど、係で負担を抱え込まない風通しのよい体制づくりを心掛けているそうです。



役員会の打ち合わせの様子。
「感謝、謙虚な心、思いやり」をモットーに。



夕涼み会の御輿は、係の企画による
子供たちとの共同制作!

○それぞれの特技、個性を活かして楽しく活動

PTA活動を主体的に進めていく中で、様々なアイデアや工夫が生まれてきます。作ること、描くことが得意な人、意見をまとめてリードしていく人、縁の下の力持ちでがんばってくれる人、活動にはなかなか参加できないけれど家でできることをやってくれる人…それぞれの特技や経験が生き、個性や思いが調和し、補い合い、大変なことも乗り切っていきます。「楽しかった」「ありがとう」「お疲れさま」の言葉に苦労も報われ達成感も湧いてくるそうです。大切にしていることは、「感謝、謙虚な心、思いやり」。PTAの和気あいあいとした雰囲気、子供たちの笑顔にもつながっています。

○保護者から生まれたサークル活動…卒園しても続くつながり

南千住第二幼稚園PTAには、コーラス部とグリーンクラブの二つのサークルがあります。どちらも、立ち上げ当初の方から在園の方までと一緒に活動し、子供たちを愛する心でつながっています。

コーラス部は、毎年、PTA総会、七夕の集い、お誕生会、地域の文化祭等で発表しています。今年は立ち上げから15周年を迎え、区民センターホールで初めての記念コンサートを開催。美しく思いの籠もったハーモニーに、会場は感動に包まれました。グリーンクラブは、園児たちが自然と楽しく関われるように、ハーブや季節の花のほか、冬瓜やホップなど多種多様な植物を栽培しています。活動は園内にとどまらず、区の緑化活動である歩道の花壇での栽培も行い、地域の方も思わず足を止め、眺めて行かれるそうです。年に数回、花のアレンジメントなど、親子で楽しめるイベントも開催しています。



グリーンクラブによる
親子ふれあい講習会

取材を通じて、係やサークルの活動の他にも、PTAの在り方などについても様々なお話を伺うことができました。その中で「みんなで協力合って楽しいPTA活動にしていけば、子供たちのよりよい園生活にもつながり、親子でハッピーになれる。」と笑顔で語っていただいたのが印象的でした。

「保護者みんなで子供を育てていく」という思いが、役員だけではなく、運営委員、係やサークルでの活動に楽しく取り組むエネルギーになっていることを実感しました。

東京都レベルの組織として、「東京都公立幼稚園・子ども園PTA連絡協議会」(以下、「都幼P」という。)があります。都幼Pが主催する「子育て研修会」は、午前中は親子遊び、午後から子育てのヒントを学べる講演会を行い、毎年1,000人を超える参加者があります。